

花は甘い罌の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	花は甘い罌の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	花は甘い罌を読んだことのある10代～50代の男女46名
調査期間	2025年7月1日～2025年7月2日 2025年7月4日 2025年7月11日 2025年7月18日 2025年7月25日 2025年8月1日 2025年8月8日 2025年8月15日 2025年8月22日 2025年8月29日 2025年9月5日 2025年9月12日 2025年9月19日 2025年9月26日 2025年10月3日 2025年10月10日 2025年10月17日 2026年1月17日 2026年4月14日 2026年6月5日 2026年6月12日 2026年6月19日 2026年7月3日 2026年7月10日 2026年7月17日 2026年7月24日 2026年7月31日 2026年8月7日 2026年8月14日 2026年8月21日 2026年9月4日 2026年9月11日 2026年9月18日 2026年10月2日 2026年10月9日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス

データ使用サイト

<https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/hanahaamaiwana/>

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 花は甘い罠を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	1人
20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	34人
30代女性	0人
40代男性	7人
40代女性	2人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2: 花は甘い罠の感想を教えてください。

『花は甘い罠』1話～5話	急転直下の展開が多く、ハラハラさせられる作品でした。通常ののんびりモードとのギャップもハラハラ度を上げているように感じました。普段は樹木のお世話をしていたほっこりするのにな、家では植物人間が寝ているわけですから。しかもワケあり。ただ仕事をしていただけなのに、こんなことに巻き込まれる未桜さんが可哀そうに感じました。
『花は甘い罠』1話～5話	未桜がたまたま植木の世話をしているときに殺人鬼に出くわしてしまうという流れが本当に興味深いですね。鬼気迫る状況なのに未桜の雰囲気がかとにかく明るいので見ていてなんだか面白さが高まりました。なんとかその殺人鬼から逃れることができたのですが、その時の正当防衛行為から殺人鬼に危害を加えてしまい彼を植物状態にさせてしまう流れには驚きましたね。この先、どのような展開になるのか全く見えない感じが非常に面白いです。
『花は甘い罠』1話～5話	絵がとにかく綺麗です。女性向けの漫画ではあるのですが、物語も面白いし、美桜が可愛いので、男の自分でも普通に楽しく読めました。というより、先が気になって一気に読みました。いつ美桜と侑羽がいい感じになるのかなーと思いつつ、美桜の可愛さに癒やされています。侑羽もカッコいいし、男でも惚れてしまうレベルのイケメン。1～5話なら、侑羽が美桜に襲いかかるところの、美桜の姿が好きですね。あんなに無防備なら襲ってしまっても仕方ない。
『花は甘い罠』1話～5話	出だしからショッキングなシーンで始まり、侑羽が目覚めてからも記憶喪失に過眠症と予想できない出来事が起こり続ける波乱たつぷりな展開に一気に引き込まれました。また画力がとても高く、恐ろしいのに妖しい美しさを持つ侑羽の表情に惹きつけられます。未桜が樹木医という設定も新

	鮮だと思いました。この先2人がどんな関係になっていくのか、見当がつかずとても楽しみです。
『花は甘い罌』6話～10話	未桜が侑羽との偽装夫婦生活を演じているのに対して、そろそろ限界を感じてそうなシーンが多かった気がします。侑羽はあまりにもミステリアスかつ不気味なので、未桜の心が折れてしまうのも共感できました。記憶喪失となった侑羽がこれからどう変化していくのかも楽しみです、偽装とはいえど二人の間には少しずつ愛が生まれてるんじゃないかとドキドキしています。
『花は甘い罌』6話～10話	植物状態から目覚めた侑羽と未桜のやりとりがかなり笑えますね。セリフの応酬に独特のテンポがありかなりの笑いを誘ってくれます。とにかく未桜の嘘が独特の面白さを含んでいて最高ですね。このヒロインのおかげで物語が2倍にも3倍にも面白くなっている感じがしてたまりません。侑羽のリアクションもすごく魅力的で、この先の2人のやりとりに期待感が持てますね。
『花は甘い罌』6話～10話	侑羽に対して咄嗟についてしまった自分たちは夫婦だというウソのせいで、さらに突拍子もないウソを重ねる羽目になってしまいくだりの、動揺しまくっている未桜に思わず笑ってしまいました。また、その際の侑羽のリアクションが意外で、なんだか可愛らしく感じられてちょっとキュンとしてしまいました。未桜がだんだん侑羽にほだされてきていて、彼の記憶が戻った時に辛い思いをするのではないかと心配です。
『花は甘い罌』6話～10話	侑羽の深掘りが無茶苦茶面白かったです。未桜は終始あたふたしてるし、特に侑羽が捏造された過去の自分に苛ついているところとか笑っちゃいました。朋代もチョロいといふかなんというか。この病院、面白すぎます。
『花は甘い罌』11話～15話	未桜の背中への傷を自分がつけてしまったのではないかと勘違いしてしまう侑羽の内面を見事に表現していてより興味が湧きましたね。この作品はキャラの心情をうまく描き出してくれるので、そこに強く惹かれてしまうというのはあると思います。侑羽の言動がとにかく格好良くて未桜と仲が深まれば深まるほど魅力が高まっていくので俄然目が離せません。
『花は甘い罌』11話～15話	未桜に対してストーカーが又しても躍動していくのでその姿が非常に面白いですね。夫の存在をちらつかせても全く引き下がろうとしないストーカーの心情がよくわかりませんね。普通だったらすぐに諦めるものなのですがそうではない姿に一抹の不安がよぎります。でもこのストーカーがいることで物語に面白みがプラスされていることは確かです。
『花は甘い罌』11話～15話	ここまでストーリーが進んでもハッピーエンドになるのかが全く分からないですし、もしかするとバッドエンドになってしまうのかといった様子もあるので、読めば読むだけ続きが気になってしまいました。また、今までに数々付いてきた嘘や過去がどう交わっていくのかなど、予想すらも出来ない展開ばかりなので、非常に中毒性が高くて時間を忘れてしまいます。
『花は甘い罌』16話	とにかくストーカーを早く懲らしめてほしい気持ちでいっぱいです。侑羽が何かしてくれそうな雰囲気を出していたので安心ですが、これからどうなることやら気が落ち着きません。警察もいまいち頼りにならないし、やっぱり侑羽がやってくれと信じています。でも何かとんでもない失敗をしてしまいそうな感じもあり、なんとかいい落とし所を模索してほしい気持ちでいっぱいですね。
『花は甘い罌』16話	サスペンス的な要素はかなり落ち着いてきた印象を受けましたが、その反面コメディ感が強くなっておりこのギャップはとても良かったです。また、ストーリー的にはとにかく非現実的でリアリティはないですが、それだけ現実逃避にもなりましたし、植物状態だった男性との関係性にも益々目が離せなくなってきたので、続きがとても楽しみです。
『花は甘い罌』16話	未桜と侑羽の関係に大きな転機が訪れるエピソードで、二人の“歪んだ夫婦生活”がさらに深まっていく展開に引き込まれました。未桜が侑羽の異常行動に恐怖しつつも、夫婦のふりを続ける強い意志には切なさすら覚えます。特に、侑羽の過眠症や覚醒時の攻撃性・過剰な性欲といった設定が物語に緊張感を与え、今後どう折り合いをつけていくのが気になります。医師・朋代の存在も、未桜の味方として心強く、救いの光を感じさせつつ、さらなる秘密も予感させる重要な役どころでした。二人の奇妙な同棲がどこへ向かうのか、今後の展開が一層楽しみです！
『花は甘い罌』17話	ようやく侑羽が動き出しましたね。飯塚を引きずる描き方がすごく良かったです。下からのアングルで侑羽の筋肉がいいですね。そして登場した謎の新キャラ。怪しい人物かと思いきや、ただの侑羽のファンだったようです。だけど、未桜と結婚しているという嘘に関してはどう思っているのか

	しょうか？今後味方となるのか、敵となるのか気になるところです。
『花は甘い罌』18話	18話では前話のストーカーの件がきれいさっぱりなくなっていました。あのあと何があったんでしょう？18話は平和な日常が描かれています。この漫画って暗い描写が多いですが、いざ日常の明るい描写を読むと、作者の画力の高さが際立ってわかりますね。侑羽は相変わらず、人間離れした美しさすらあって、存在感もすごいです。ただ、美桜もどのシーンもかわいく、お似合いのカップルにみえてきます。あと、草木や光の使い方も上手で、ただ花の手入れをしているだけのシーンにすごく目を奪われました。そんな中、どんどん増していく侑羽の執着心。そして逆えない美桜。最後の駒の侑羽と美桜にドキッしました。それにしてもこの作者さん、画角の使い方が本当にうまい。
『花は甘い罌』19話	19話の展開の速さにびっくりです。とにかく19話は、二人の色気がやばい話でした。これほど引き込まれる作画、コマ割りはなかなかないです。縦読みの良さを最大限に引き出せていると思います。そして、美桜が思わず横を向くシーンの必死さ、侑羽の強引さ、ソファに押し倒されるシーンなど、二人の色気が溢れすぎて飛んでしまいそう。個人的に瞳に写った侑羽の花の蜜を吸う表情も好きです。続きはまだですか？
『花は甘い罌』20話	バレてた！でも何もなかったですね。侑羽ってすごく勤が良さそうだし、夫婦であるという関係も案外薄々わかっているのかも。それでも気づかないように暮らしているのは、面白がっているだけなのか、それとも美桜に心から惹かれているのか。個人的には後者だと思うのですが、いつ崩壊するかわからない二人の関係にドキドキが止まらないですね。
『花は甘い罌』21話	21話は、色恋沙汰から少し離れて話が進みました。前回まででどんどん2人の距離が近くなっている思いきや、美桜は侑羽と線引きするような気持ちになってしまいます。これから二人の想いが近くなっていくのかと思いきや、偽りの関係であることに違いはないということでしょうか。最後に美桜が足を踏み外して、そこで侑羽がどんな行動をとるのか楽しみです。
『花は甘い罌』22話	22話は木の剪定をし続けるシーンになりますが、相変わらず侑羽の身体能力はすごいですね。美桜を背負ったまま軽々と登っていきます。そして目的の場所に到着してからまさかのシーンに笑いました。美桜の無意識の指示は、はたから見るとヤバいです。なにがヤバいのかは、侑羽の表情を見ればわかります。あんなの後ろでされたら侑羽じゃなくても照れちゃいますね。
『花は甘い罌』23話	23話では、美桜の本音が聞けましたね。あやうく侑羽との関係が崩れそうな感じでしたけど、特に問題はなさそうです。というより、さらに侑羽が美桜に夢中になってしまいそうで、今後より侑羽のアプローチがひどくなりそうです。あと、お風呂上がり侑羽がかっこよすぎて、女性にはたまらないシーンだろうと思います。
『花は甘い罌』24話	24話で侑羽の衝撃の事実が判明しました。自ら命を絶とうとしていたとは、何があったのか、本当に侑羽の過去が気になります。結局まだ侑羽の兄だと名乗る男は何もしてこないですし、そのへんも早く知りたいですね。昆虫博士の男の子は、とくに侑羽に影響なさそうですし、むしろ変わり者同士仲良くなりそうです。
『花は甘い罌』25話	25話は陸がかわいい回でした。子供っぽいむじゃきな姿に癒やされました。ワオキツネザルを例に出すところとか、昆虫博士というより、動物全般の博士ですね。特にいがみ合ったりすることもなく、仲良くなりそう。あと相変わらず美緒が恥ずかしそうにしている姿はいいですね。
『花は甘い罌』26話	ようやく、ようやく美桜が自分の気持ちに気づいたのかなと思いきや、まさかまさかの来客です。夕日が綺麗だし、美桜と侑羽のやり取りがすごくよくて、きれいなシーンだったのに。侑羽の表情から何やら怪しい人物とか、新しいキャラが登場するのかとワクワクしたんですけどね。すごい緊張感だと思いきや、わけがわからなさすぎる。しかも、侑羽が数秒で即席の武器を作るとかもうギャグ漫画すぎます。
『花は甘い罌』27話	画力が高くて、戦闘シーンもかなり面白かったです。作者さん戦闘シーンが描きたかったのでしょうか。上手だったのですごく魅入るように読めましたけど、そろそろ二人がイチャイチャする展開とかになってもいいんじゃないですか？ギャグも少年漫画要素ももういいので、そろそろ話が進んでほしいかな。
『花は甘い罌』28話	新キャラのめいちゃんが登場しましたが、周りに慕われてるすごく良い子ですね。今後も頻繁に

話	でてくるのでしょうか。美桜と侑羽の嘘の関係もそろそろやばそうですし、どうなるか楽しみです。嫉妬して怒っている侑羽の表情が怖いですね。自分のことを一度も優先してくれない妻なんて、愛想つかしそうです。
『花は甘い罌』29話	なんか色々ツツコミどころ満載なのですが、そろそろイチャイチャタイムがはじまるかもドキドキです。白いぼかしをいれてもいいので、ズボンは脱いでほしいし、美桜ももっと薄着になってほしいですね。違和感が多すぎてちょっと話が入ってきません。ただ、一緒にお風呂に浸かっているシーンは良かった。
『花は甘い罌』30話	とうとう始まったと思いきや、いいところで美桜が止めてしまいます。これまで焦らされ続けて、少し飽きてきましたが、いざそういうシーンが始まると待っていた分ドキドキ感がたまりませんでした。とはいえ、また焦らされてしまいます。なんだか少しこの焦らしが癖になってきたかも。ただ、さすがにそろそろ一回くらい最後まで流されてほしい。わたしもあれが痛なくなってきました。
『花は甘い罌』31話	とうとう始まりました。ここまで長かったですね。美桜はすごく魅力的だし、反応しまくりです。マグロっていった嘘もすぐにバレちゃいます。男としては、美桜の反応に無茶苦茶目を奪われましたけど、侑羽も相当魅力的です。いろんな女性向けの漫画を読んでいます、あの侑羽の表情は他の漫画の男性キャラでは見れないようなゾワゾワとした色気があります。時折挟まれるギャグ的な要素も面白いです。
『花は甘い罌』32話	結局期待を裏切られる形にはなってしまったけど、侑羽の兄がでてくるとは思わなかったですね。侑羽の兄はビジュアル的に裏世界の人間かと思いきや、そうではないようです。とはいえ、相当な権力を持っていることに違いはありません。続きがどうなるか気になります。あと、シーズン1が終了って本当ですか？シーズン2の連載もすぐにしてほしいですね。
『花は甘い罌』33話	とうとうシーズン2が始まりました。これまでずっと待っていましたよ。しかも始まりの朋代さんの話もいい感じですし、作画も変わってなくて安心。他の漫画では作画がシーズンをまたぐことで変わったりする作品もあるので、ひとまず良かったです。朋代さんの夫が誰で、今何をしているのかとか気になるところもありますが、今後描いてくれることを期待します。あとは、結局二人のイチャイチャが見れなかったのは残念。それはすごく残念。シーズン2の中盤くらいで描いてくれると嬉しいです。ひとまず、連載再開に万歳！
『花は甘い罌』34話	今回はかなり詰め込まれた感じでかなり楽しめました。シーズン1で登場したアリモリさんが登場したり、そのアリモリさんが侑羽と過去に会ったことがあるかもしれないこと、侑羽が音楽を聞いて何かを思い出しそうになったこと、侑羽の過去を知る男性とストーカー男も出てくるなど盛りだくさんでした。ストーカー男は相変わらずゲスだし、ただ親ガチャに失敗しただけの未桜が可愛そうです。さっさと侑羽が始末しちゃえばいいのに。ただ、次に話で侑羽がまたストーカー男をなんとかしそうなんですけど、今回は周りの目がありますからね。どうなるのか気になります。
『花は甘い罌』35話	侑羽が助けに入ってきて、侑羽の仲間のような男性が後処理をするところまでは予想でしたが、まさか未桜が嘘をついていたことを話そうとするとは思いませんでした。事実を話すのはもっとあとだと思っていましたし、これは急展開です。とはいえ、本当にすべてを話すかどうかはまだわかりませんよね。でも、かなり精神的に追い込まれていますし、夫婦であること自体が嘘だったことも話してしまいそう。ただ、なんか雰囲気的に、侑羽は本物の夫婦ではないことも気づいていそうなんですよ。ここからどうなるのか、先が全然読めなくて、かなり先が気になります！
『花は甘い罌』36話	とうとう両想いになって、未桜もすっかり乙女モードです。あんなに綺麗な花火をバックに、イケメンすぎる侑羽を見たら、誰だって恋してしまうでしょう。自分もきっとそうなる。侑羽は性格も本当良すぎますしね。ただ、未桜はずっと恋した表情をしていて可愛いし、早く二人のイチャイチャが見たいんですけど、最後の侑羽の表情で一気にこの先が不安になりました。これって、侑羽は全部気づいてるんじゃないですか？そのうえで、未桜を落とそうしていると考えたら、単純に未桜を手に入れたいのではなく、もっと他の何かを企んでいる気がします。ちょっとこれは不穏な空気になってきましたね。未桜が恋したと思いきや、侑羽が突き放すなんて展開がありそうで怖い。
『花は甘い罌』37話	とうとう侑羽と兄が直接話しをすることになりましたね。兄の航の反応は至って普通というか、そんなにあっさり兄であることをカミングアウトするんだって感じです。なんだか少し航がうれしそうだったのは気のせいでしょうか。確かに、未桜に厳しい態度をとっていますが、意外とこの状況を楽し

	んでいるのかもしれませんが。おそらく、侑羽はずっと未桜の味方にいるでしょうが、今後侑羽がどのように動くのか楽しみです。
『花は甘い罠』38話	いろいろ詰め込まれた1話でした。まず、航が侑羽や未桜をどのように評価しているのか少しだけわかりましたね。未桜の事はかなり高く評価していそうですし、侑羽のことは「厄介な獣」と言われていました。本当に弟なのかはわかりませんが、実は侑羽は航にとって邪魔な存在なのかもしれません。もう一つは橋田院長についてです。あのストーカー男を弟子にしているからただの嫌なキャラなのかと思いきや、まさか未桜を想って遠ざけていたとは。かなり有能なのかも知れませんが、あとは、あの花を見つけた研究者が全員消えた件については、まだ何もわかりませんね。謎が解決したと思ったらさらにまた謎が増えて、本当に面白い漫画です。あと、38話の最後も、二人の微笑ましいシーンが描かれていて可愛かったですね。
『花は甘い罠』39話	今回も笑える要素がいっぱいでした。侑羽と博士の可愛い会話、工作中的の未桜のかっこいい姿とそれを嬉しそうに見る侑羽、侑羽の妄想、侑羽が未桜の昔話を聞いて何かを感じるシーンなど、笑えたり、続きが気になったり見どころ満載でした。個人的には、侑羽の妄想シーンが良かったです。シーズン1もそうでしたが、二人のイチャイチャがきちんと描かれることはなかったんですよね。侑羽の妄想ですが、未桜の表情と上半身だけでも楽しめたのはかなり嬉しかったです。あとは、昔の二人がどんな関係性だったのか。未桜は侑羽のことを知らなかったでしょうが、侑羽は未桜のことを知っていた可能性はありますね。木の傷も気になるけど、やっぱり、侑羽の過去が気になります。
『花は甘い罠』40話	連れ去られてしまった未桜ですが、どんな目に遭っているのが気になりますね。これまでずっと侑羽とのシーンを期待しているので、早くイチャイチャをみたいです。それがなければなら、おじさんたちに手を出されている展開でもいいかもしれない。そして、怒って暴走する侑羽が見てみたいかも。
『花は甘い罠』41話	もう本当に侑羽の思い通りに行き過ぎて流石としかいいようがないですね。あれくらいの男なら、一人でやつつけてしまう強さもあります。とはいえ、ここまでボロボロになっているのだからもうちょっと心配するような言葉をかけてあげてもいいと思いますけどね。わざととはいえ、あんなにボコボコにされたんだし。そんな侑羽に対しての未桜の言葉も、言葉足らず過ぎます。流石にこれ以上すれ違いはないでしょうが、この言葉で侑羽のスイッチが入って、強引に...なんて展開はないでしょうか。
『花は甘い罠』42話	お礼を言ってより絆が強くなって、さらには犯罪組織を潰しに行く。今回もかなり話が詰まっていた楽しめました。リーダー格は潰したので、あっという間に侑羽は組織を潰すでしょうね。ただ、未桜を置き去りにしているのは気になるんですよね。逃げ出した犯罪者が車を使って逃げたりしないでしょうか。そうすると、未桜が人質に取られちゃうことになるんですよね。あと、単純に未桜が車にいることに気づいて、人質に取られてしまうとか。侑羽がかっこいいのはいいけどそこは心配。
『花は甘い罠』43話	「これって恋愛漫画だよな？」と思うほど、銃撃戦が凄まじかったです。作画が上手だと普段から思っていたんですが、銃撃戦もここまでの迫力で描けるのは驚きです。船内の目が虚ろな人たちのこととかも気になりましたが、今回はこの銃撃戦の凄さがすごく印象的でした。最後の未桜の登場もかなりいい演出でした。二人ともかっこいい！
『花は甘い罠』44話	44話で大きな物語の節目になりそうな気がしました。ちょっといろいろありすぎて言いたいことはたくさんありますが、とにかくとうとう未桜が侑羽と同じところまで落ちてきたことに嬉しいような不思議な気持ちになりました。侑羽も同じ気持ちなのかな。未桜が今後どんな接し方をしていくのかが一番気になるところです。きちんと侑羽に対する気持ちを受け入れたっぽいので、意外と積極的になったりして。あと気になるのは、航ですね。あの大きな事件をあっという間にもみ消す権力もヤバイですが、個人的に気になったのは、未桜が船を盗んだことを聞いて笑うシーン。怖い印象がある航ですけど、意外とこの状況ウキウキで楽しんでそうです。
『花は甘い罠』45話	未桜の行動は良くなかったでしょうね。確かに、他の男性を知るのも一つの手でしょうが、今の侑羽のもとを離れて、侑羽が大人しくしているわけがありません。しかも、侑羽が一番やばいことをしちゃいました。これは絶対にバレルやつです。しかも、当の未桜は他の男性と会ってますからね。これは二人の間に大きな溝ができそうです。

『花は甘い罠』46話	いやーとうとう手に入れてしまいましたね。ただ、航が無理やり発行した家族関係証明書なので、いくらでも改ざんはできそうです。とはいえ、あの侑羽の悲しそうな、寂しそうな表情を見る限り、本当の証明書が発行された可能性が高いと思います。となると、航との兄弟関係はわかるけど、未桜とは一切関係がないという事実が判明することになります。まあ航と兄弟というのも本当かはわかりませんがね。そして、そんなときに未桜がお見合いしているところを見てしまう。これは未桜が新しい家族を作って、侑羽との関係を切ろうとしていると思われても仕方が無いと思います。反対に、未桜はそれに気づいていなくて、ようやく気づいた自分の気持ちに正直になろうとしています。ただ、時すでに遅し。侑羽は自分から未桜の元を去ってしまうことになりそう。これからは未桜が侑羽を追いかける立場になって、だいぶ関係性が変わりそうですね。これはすれ違いの始まりだ。
『花は甘い罠』47話	未桜がはっきりさせないのがまあ悪いんだけど、あの表情はやばいですね。いつもの未桜のギャグ漫画っぽい表情が描かれたので、シリアス展開はないのかなと思いきや、まさかの不意打ち。侑羽の本性が少し出たのかなと思いました。とはいえ、侑羽の気持ちもわからなくもないんですよね。記憶はないし、一番頼りにしている大好きな人は本当のことを何も言わないし、挙句の果てに違う男とお見合いしてるって、精神状態やばくなるのもわかります。こんな状況ならすれ違うのも当たり前です。一言好きだと未桜が伝えれば解決しそうな問題ではありそうなんですけどねー。
『花は甘い罠』48話	以前とは比べ物にならないくらい、二人の反応が違いますね。未桜はトトロになっていますが、侑羽もこれまであった余裕は一切なくなってる感じです。特に侑羽の葛藤がいいですね。必死に我慢しているようだけど、我慢できずに欲望のまま攻め続けてるって感じが良かったです。侑羽になら、いくらでも抱いてほしいと思っちゃいますけどね。ただ、未桜が最後に侑羽の体を見て、ギャグ漫画みたいな表情をしていたから、今回もお預けになってしまいそう。ここまで我慢させたら侑羽が可哀想ですよ。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス